

2021年度（令和3年度） 事業報告書

計画件名	実施状況											
<p>1. プロジェクト実施に必要なコンサルティングおよび支援活動</p> <p>(1) 技術アドバイス、コーディネーター活動</p>	<p>■ JAIST 特任教授（産学官連携本部）として活動（週1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JAIST 教員の研究支援（企業との面談設定 等） ・ 産学連携セミナーで講演 <p>■ コーディネーター（事業推進担当）としての活動</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">マッチング事業</th> <th style="width: 15%;">件数</th> <th style="width: 55%;">内 訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>面談成立件数</td> <td style="text-align: center;">9 件</td> <td>産学 4 件、その他 5 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主な成果</td> <td style="text-align: center;">1 件</td> <td>共同研究契約締結</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2 件</td> <td>協議進行中</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ コロナウイルス検出キット販路開拓支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学発ベンチャー企業が開発したコロナウイルス検出キットについて、開発途上国・新興国（インド、マレーシア）での性能評価を行うことを目的に、日本医療研究開発機構（AMED）「開発途上国・新興国等における医療技術等実用化研究事業」への申請を支援し、採択された（事業期間は令和3年11月～令和6年3月、補助金額は66,820千円）。 ・ 1/19に、駐日インド大使を迎え、日本-インド-アメリカをオンラインで結んだキックオフ・フォーラムが開催された（後援：HIAC）。 <p>■ 能登珪藻土を活用した電気ピザ窯の開発及び販路開拓支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 能登地方で埋蔵量が豊富な珪藻土を使用した製品の製造・販売を行う七尾市の企業より、国内飲食店および欧米向けに能登珪藻土を活用したピザ窯を販売したいとの相談を受け、既存の加熱方式であるガス式を電気式に変更するとともに、海外での販路開拓を行うため、いしかわ中小企業チャレンジ支援ファンド「機械、繊維等のものづくり企業による新製品等の開発・販路開拓支援」（補助率2/3、上限）への申請を支援し、採択された（事業期間は令和3年9月～令和5年12月、補助金額は9,000千円）。 	マッチング事業	件数	内 訳	面談成立件数	9 件	産学 4 件、その他 5 件	主な成果	1 件	共同研究契約締結	2 件	協議進行中
マッチング事業	件数	内 訳										
面談成立件数	9 件	産学 4 件、その他 5 件										
主な成果	1 件	共同研究契約締結										
	2 件	協議進行中										

計画件名	実施状況
<p>(2) 北陸3県のヘルスケア産業推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新しいサプリメント創出 <ul style="list-style-type: none"> ・ 過年度において甘草を原料にしたサプリメントの試作およびその臨床試験についてマッチングを実施し、安全性および認知症予防効果が確認されたため、令和4年3月より魚津市が拠点のクリニックの医師を中心に、ドクターズ・サプリメントとして発売開始した。 ■ 社史製作へのAI導入支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 社史製作を請負う富山市の企業より、社史製作業務へのAI導入について相談を受け、人工知能を研究する大学の研究者とのマッチングを実施した。さらに令和3年度富山県IoT・AI活用ステップアップ補助金への申請を支援し、6/23付で採択された。(事業期間は令和3年6月～令和4年2月、補助金額は903千円) ■ 石川県次世代ヘルスケア産業協議会設立支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 一昨年度に金沢大学発NPO、石川県と連携し、健康寿命延伸産業創出研究会を立ち上げ、企業の健康経営等に寄与するヘルスケアビジネスについて講演会を実施、この取組を契機として昨年1月に石川県次世代ヘルスケア産業協議会が設立され、経済産業省の認可を受けた。 ・ 10/8の石川県次世代ヘルスケア産業協議会の設立総会に向け、当日の内容、講師の人選、講師への講演依頼、事業計画策定について支援を実施した。 ■ 北陸ヘルスケア産業推進連絡会の開催 <p>石川県次世代ヘルスケア産業協議会が設立されたことで、北陸3県全てに経済産業省より認可されたヘルスケア産業関連の協議会が設置されたことから(富山:とやまヘルスケアコンソーシアム、福井:福井しあわせ健康産業協議会)、3県連携の場として「北陸ヘルスケア産業推進連絡会」を設置することとし、第1回連絡会を3/4に開催した(オンライン)。</p> <p>内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各県の活動状況紹介 ・ HIACのヘルスケア関連支援状況紹介(AMED事業支援、新しいサプリメント開発支援 他) ・ 意見交換

計画件名	実施状況
(3) 北陸地域における工作機械を中心とした産業高度化連携支援計画	<ul style="list-style-type: none"> ■ 令和 2 年度における承認連携支援計画の実施状況報告書を提出（6月8日付） 支援事業の実績件数 3 件（計画件数 3 件） ■ 3 県の IoT、AI 相談窓口の情報交換会 富山県内で対面実施する計画であったが、コロナ禍のため、10/15 にオンラインで開催 (参加者) 各県自治体、公設試、中部経産局電力・ガス北陸支局、北経連、HIAC 事務局 合計 12 名 (内容) <ul style="list-style-type: none"> ・ 各県より DX 人材育成、導入補助金制度等を紹介 ・ 北経連より 6 月に実施した実務者向けデジタル人材育成講座の実績について紹介 ・ HIAC より採択を受けた産学融合拠点創出事業の概要について紹介
(4) デジタルシミュレーション人材育成(工作機械産業の DX 支援)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 工作機械企業を対象に実施したデジタルシミュレーションに関するアンケート結果を反映し、「工作機械企業向けデジタルシミュレーション研修」として、以下の通り研修会を開催 <ul style="list-style-type: none"> (1 回目) <ul style="list-style-type: none"> 開催日：11 月 9 日 ～ 10 日 場 所：IT ビジネスプラザ武蔵 研修室 2 講 師：サイバネットシステム株式会社 受講者数：(9 名/定員 10 名) (2 回目) <ul style="list-style-type: none"> 開催日：11 月 17 日 ～ 18 日 場 所 IT ビジネスプラザ武蔵 研修室 2 講 師 株式会社 CAE ソリューションズ 受講者数：(10 名/定員 10 名) ■ 「工作機械におけるデジタルシミュレーション技術」研究会を開催 <ul style="list-style-type: none"> 開催日：2 月 18 日 場所：ホテル金沢（オンライン併用） 内容：企業からの研修受講報告、専門家講演、意見交換 参加者：40 名（現地 11 名、オンライン 29 名）

計画件名	実施状況
<p>(5) 国等の事業への支援 (共催、後援、協賛)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="603 230 1511 409"> <p>■ 「情報通信月間記念講演会」を後援 開催日：7月9日 場 所：金沢商工会議所大会議室 オンライン併催 主 催：総務省北陸総合通信局、北陸情報通信協議会</p> <li data-bbox="603 472 1511 651"> <p>■ 「Matching HUB Hokuriku 2021」を共催 開催日：11月11日～12日 場 所：ANA クラウンプラザホテル金沢 主 催：北陸先端科学技術大学院大学産学官連携本部</p> <li data-bbox="603 714 1511 1028"> <p>■ 令和3年度 開発途上国・新興国等における医療技術等実用化研究事業「現場使用可能な新型コロナウイルス変異株RNA 検出システムの開発と 開発途上国・新興国での性能評価」キックオフ・フォーラムを後援 開催日：1月19日 場 所：北陸先端科学技術大学院大学 主 催：BioSeeds 株式会社</p> <li data-bbox="603 1090 1511 1359"> <p>■ 「北陸地域 ICT イノベーションセミナー2021（令和3年度SCOPE 成果報告会）」を後援 開催日：1月24日 場 所：KKRホテル金沢（オンライン併用） 主 催：総務省北陸総合通信局、北陸情報通信協議会、ICT 研究開発機能連携推進会議</p> <li data-bbox="603 1422 1511 1646"> <p>■ 「なかじまプロジェクト市民公開講座」を後援 開催日：3月6日 場 所：能登演劇堂（七尾市中島町） 主 催：金沢大学医薬保健研究域医学系 脳老化・神経病態学（脳神経内科学）</p>

計画件名	実施状況
2. 新事業創出助成	
	<p>4/ 9 令和3年度新事業創出助成公募開始 5/14 公募〆切、申請件数：10件 ～ 6/20 外部評価員も含めた審査の結果、採択の2件を選定 6/21 採択通知および不採択通知を申請元へ発信 (採択案件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「眠っていた着物の帯でアップサイクルバッグを製作し、世界に発信、グローバル展開を目指す」 申請者：株式会社ラピュタインターナショナル ・ 「脳の運動制御能力の分析に基づいた「脳卒中患者の治療効果モニタリングシステム」の構築と北陸地域の回復期リハビリテーション病院への実装」 申請者：公立小松大学 <p>9月 上記の採択した2者に対して、北陸技術交流テクノフェアおよび Matching HUB 北陸への出展を打診し、ラピュタインターナショナルが HIAC ブースにて展示実施</p>
3. 国等の委託・補助事業	
<p>令和3年度 経済産業省 産学融合拠点創出事業（産学融合先導モデル拠点創出プログラム）</p>	<p>■ 「北陸 RDX ～DX と ESG 投資による次世代への飛躍～」</p> <p>事業概要： 北陸地域の産業資源と DX を組み合わせることで次世代に向けた新産業を生み出す「Regional Digital Transformation (RDX)」を推進する。地域の課題に DX を組み合わせるとともに、ESG 投資による資金調達手段を加えることで、北陸地域の産業の高度化と新産業の創出を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4/21 HDxA 設立総会 ・ 6/28 第1回 ESG ファイナンスラボ（オンライン） 内容： 3 県の地銀、域外の投資機関他へ事業概要説明 ・ 7/28 第2回 HDxA 総会 ・ 10月～2月 RDX 人材育成プログラムの策定・実施 内容： RDX の推進に必要な知見を獲得するため、合計 11 回のセミナーを実施するプログラムを策定、実施（対象は、① 推進計画の事業者、② 推進計画の支援者） ・ 11/12 Matching HUB へ北陸 RDX として7ブース出展

計画件名	実施状況
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11/24 第2回 ESG ファイナンスラボ 内容： 事業者からのプレゼンテーション、投融資機関との意見交換 ・ 12/13 第3回 HDxA 総会 ・ 2/16 令和3年度成果報告会（3地区合同） ・ 3/28 令和3年度実績報告書提出 ・ 3/31 補助金入金
<p>4. 北陸経済連合会との一体運営</p> <p>(1) AI、IoT等デジタル化に関する情報提供</p> <p>(2) 産学官連携によるデジタル人材育成</p> <p>(3) オープンイノベーション促進</p> <p>(4) 新事業創出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 4月～5月 3県自治体が実施するDX推進関連補助事業の内容について、北経連と合同で調査を実施、北経連より会員企業へ情報提供した。 ■ 12/9 新たな価値創出委員会に事務局として参加 ■ 3/29 新たな価値創出委員会に事務局として参加、北陸RDXの事業概要について紹介 ■ DX推進経営セミナー2021「DX推進による生産性向上」の開催（北経連主催、HIAC後援） 4/23 参加者100名（オンライン67名） ■ 「実務者向けデジタル人材育成講座」の開催 5/26～6/30 毎週水曜日（講義・演習の全6回）オンライン講座（主催：北経連・HIAC 後援：富山大学） 受講者数：76名 ■ 10/21-22 北陸技術交流テクノフェアへ共同出展 ■ 10/28-30 富山県ものづくり総合見本市へ共同出展 ⇒ 現地開催中止、オンライン展示のみ ■ 経済産業省 産学融合拠点創出事業において、北経連は参画機関としてHDxA総会、人材育成セミナー他に参加

計画件名	実施状況
5. 普及啓発活動	
<p>(1) 技術シーズ（研究成果）の発表会等の開催</p> <p>(2) 講演会・セミナー等の開催</p> <p>(3) 会報誌の発行</p>	<p>■ 産業技術総合研究所「イノベーションシーズ講演会」 & 中部イノベネット「産業技術の芽シーズ発表会」 in 石川 開催日：11月12日 場 所：ANA クラウンプラザホテル金沢 共 催：国立研究開発法人産業技術総合研究所中部センター、中部イノベネット 出席者：98名(会場44名、オンライン54名) 内 容： <ul style="list-style-type: none"> ・ テーマ：『地域をつなぐモビリティ』 ・ 基調講演：「CASE時代のカーエレクトロニクス」 （株）デンソー 執行幹部技術企画部長 川原 伸章 氏 ・ 技術シーズ発表：4件 </p> <p>■ 北陸産業活性化フォーラム 開催日：2月10日 場 所：石川県立大学 ⇒ コロナウイルス感染拡大により、年度内開催を見送り</p> <p>■ HIAC NEWS108号の発行（9月） 主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ 新会長の挨拶、2020年度事業報告の概要 ・ 2021年度事業計画の概要、2021年度経済産業省事業紹介 ・ 新賛助会員紹介、役員紹介 他 </p> <p>■ HIAC NEWS109号の発行（3月） <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度 経済産業省 産学融合拠点創出事業「産学融合先導モデル拠点創出プログラム」 ・ 【特別寄稿】「コロナ mRNA ワクチンの紹介と開発の軌跡」 ・ 新賛助会員紹介 他 </p>
その他	
<p>(1) 連絡会議</p>	<p>■ 全国地域技術センター連絡協議会 開催日：令和3年4月20日、7月15日 場 所：オンライン</p> <p>■ 第47回全国活性化センター連絡会議 中止</p>

計画件名	実施状況
(2) 理事会	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第 31 回理事会 開催日：令和 3 年 6 月 4 日 場 所：ホテル日航金沢 出席者：理事 6 名・監事 2 名 ■ 第 32 回理事会[書面決議] 開催日：令和 3 年 6 月 22 日 ※代表理事・専務理事・常務理事を選定 ■ 第 33 回理事会 開催日：令和 4 年 3 月 8 日 場 所：ホテル日航金沢 出席者：理事 7 名・監事 2 名
(3) 評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第 27 回評議員会 開催日：令和 3 年 6 月 22 日 場 所：ホテル日航金沢 出席者：評議員 7 名 ■ 第 28 回評議員会 開催日：令和 4 年 3 月 25 日 場 所：ホテル日航金沢 出席者：評議員 5 名
(4) 業務及び財産状況の 検査	<ul style="list-style-type: none"> ■ 監事監査 実施日 令和 3 年 5 月 27 日